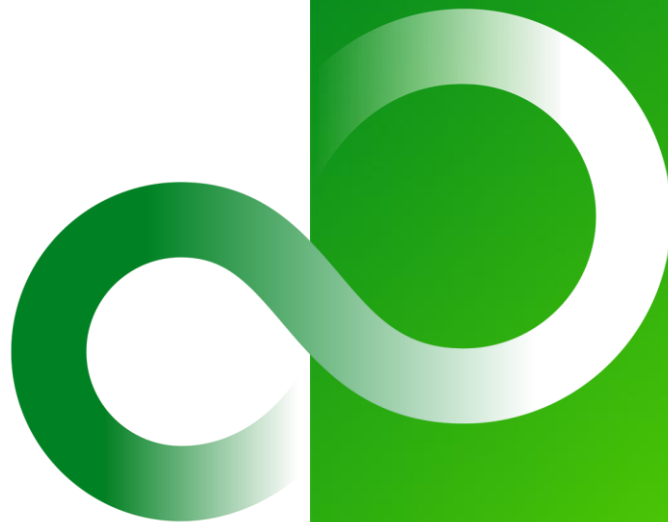


2026年度
第2四半期

決算概要

2026年10月29日

富士通株式会社



A vertical green bar with a curved gradient on the left side, transitioning from a darker green to a lighter green.

2026年度上期 連結業績概要

2026年度上期 決算概況

サービスソリューション

売上収益	11,294 億円	前年比	+5.9 %
調整後営業利益 (利益率)	1,337 億円 (11.8 %)	前年比 (前年比	+141 億円 +0.6 %)

- 売上収益 前年比 +5.9%
国内ビジネス +6.8%
- 調整後営業利益 前年比 +11.8%
増収効果と採算性向上により
141億円の増益

連結合計

売上収益	16,263 億円	前年比	+3.8 %
調整後営業利益 (利益率)	1,139 億円 (7.0 %)	前年比 (前年比	△73 億円 △0.7 %)

- 売上収益 前年比 +3.8%
サービスとハードウェアは増収
ユビキタスは減収
- 調整後営業利益 前年比 △73億円
サービスは増益、ハード部材高騰、
ユビキタス物量減、
先端テクノロジー開発投資の拡大

事業別セグメント情報

(単位：億円)

		2025年度 上期	2026年度 上期	前年同期比	増減率 (%)
サービス ソリューション	売上収益	10,665	11,294	629	5.9
	調整後営業利益 (%)	1,196 (11.2%)	1,337 (11.8%)	141 (0.6%)	11.8
ハードウェア ソリューション	売上収益	4,248	4,491	242	5.7
	調整後営業利益	125	45	△80	△64.0
ユビキタス ソリューション	売上収益	1,131	898	△233	△20.6
	調整後営業利益	217	134	△83	△38.3
消去・全社	売上収益	△379	△420	△41	-
	調整後営業利益	△325	△377	△51	-
連結計	売上収益	15,665	16,263	598	3.8
	調整後営業利益	1,213	1,139	△73	△6.1
	(%)	(7.7%)	(7.0%)	(△0.7%)	

連結PL

調整後連結業績

(単位：億円)

	2025年度 上期	2026年度 上期	前年同期比	増減率(%)
売上収益	15,665	16,263	598	3.8
調整後営業利益	1,213	1,139	△73	△6.1
(調整後営業利益率)	(7.7%)	(7.0%)	(△0.7%)	
調整後当期利益	878	878	△0	△0.0
調整項目 営業利益	△159	△63	96	-
当期利益	1,741	△52	△1,794	-

調整前連結業績

営業利益	1,053	1,076	22	2.1
当期利益	2,620	825	△1,794	△68.5

■ 前年に調整項目として、新光電気工業の売却益（非継続事業からの当期利益）ならびにゼネラルの売却益を計上



事業別セグメント情報（調整後損益）



■ サービスソリューション

(単位：億円)

	2025年度 上期	2026年度 上期	前年同期比	増減率 (%)
売上収益	10,665	11,294	629	5.9
(内、Uvance)	(3,110)	(3,934)	(824)	(26.5)
(内、モダナイゼーション)	(1,101)	(1,126)	(25)	(2.4)
調整後営業利益	1,196	1,337	141	11.8
(調整後営業利益率)	(11.2%)	(11.8%)	(0.6%)	

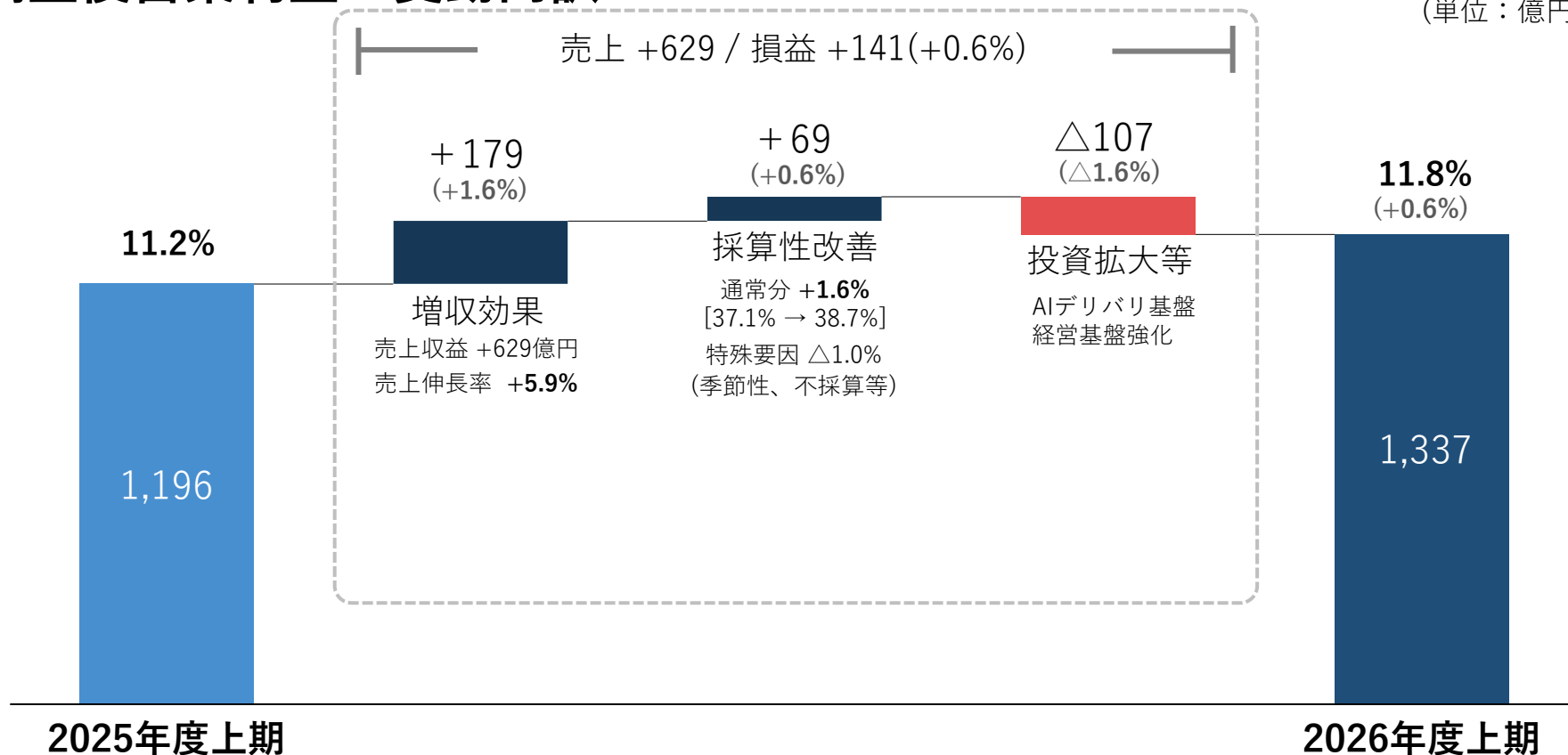
■ 売上収益

- Uvanceを中心に伸長
- エンタープライズは製造、パブリックは官公庁・自治体、防衛、金融、公営競技と幅広い領域で伸長

■ 調整後営業利益

- 増収効果と採算性改善により増益、利益率+0.6%

調整後営業利益の変動内訳



受注の状況（国内）

DX・モダナイゼーションのデマンドが広い範囲で継続

	2025年度					2026年度			(引渡しベース)
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q	上期	
国内	101%	105%	106%	95%	102%	110%	107%	109%	(103%)
エンタープライズ	97%	97%	107%	101%	101%	101%	112%	107%	(105%)
製造（自動車・組立・化学 他）	87%	102%	106%	100%	99%	106%	115%	111%	(107%)
流通（小売・商社・食品 他）	113%	95%	111%	105%	106%	96%	110%	103%	(102%)
パブリック	103%	105%	105%	93%	101%	114%	105%	110%	(102%)
金融（銀行・証券・保険 他）	119%	86%	82%	92%	94%	91%	99%	95%	(93%)
パブリック&ヘルスケア	96%	125%	95%	109%	105%	115%	91%	104%	(100%)
ミッションクリティカル・ナショナルセキュリティ 他	114%	103%	152%	70%	102%	139%	147%	143%	(120%)

* 引渡しベース：契約期間が複数年に及ぶ1件当たり25億円以上の大型商談受注額を、直近12ヶ月の引渡し額に置き換えたもの
(今年度売上に寄与する商談デマンドの巡航速度の目安)

売上収益と受注残高の状況（国内）

（単位：億円）

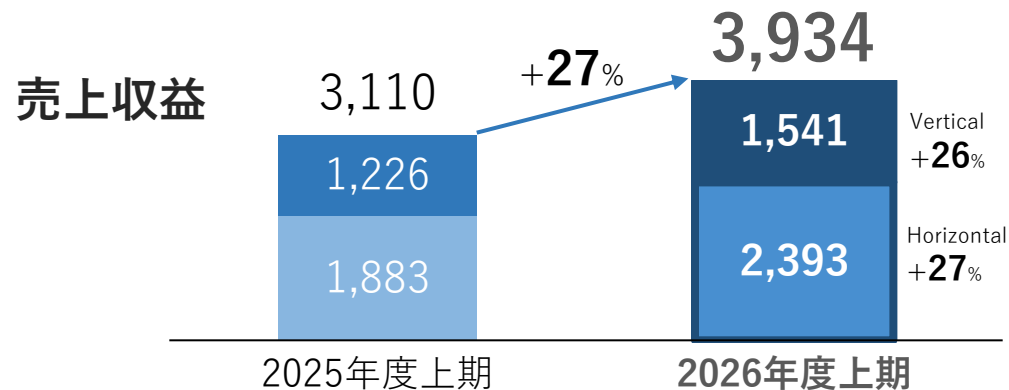
	2026年度 売上計画 (年間)	2026年度上期末			
		上期 売上実績	下期 受注残高 (26年度売上予定)	計	要獲得額
売上収益及び受注残高	19,600	8,495	7,077	15,572	4,027



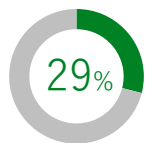
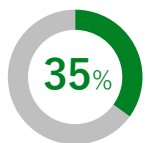
下期 獲得確度の高い商談パイプライン総額 約7,000億円

Uvanceの状況

受注高 3,186 +22% 3,887



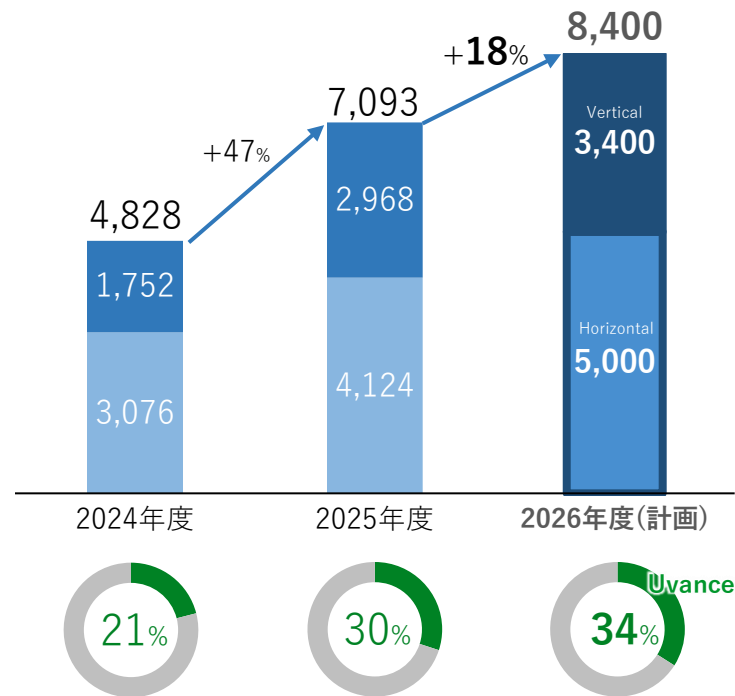
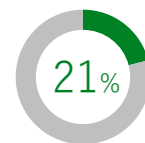
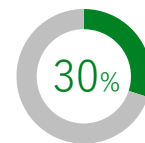
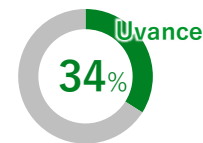
売上構成比



Vertical … 社会課題を解決するクロスインダストリーの4分野
Horizontal … クロスインダストリーを支える3つのテクノロジー基盤

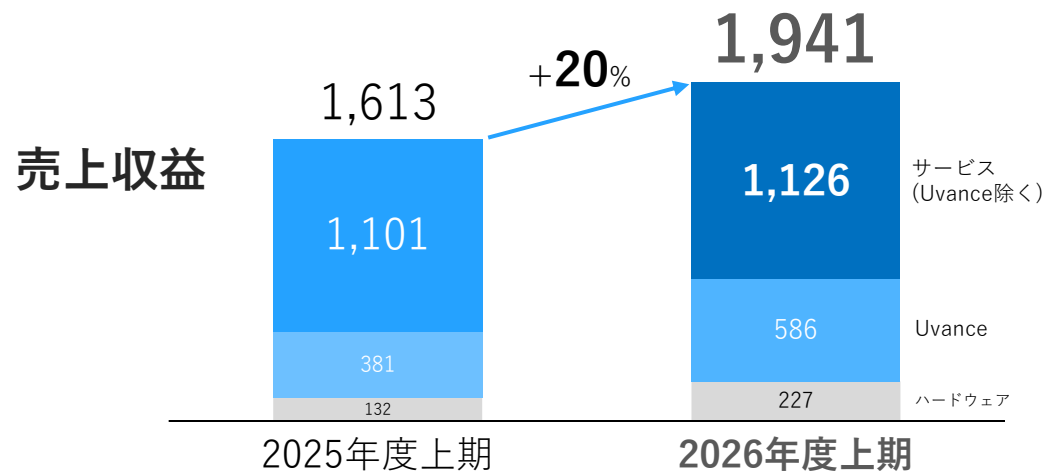
(単位：億円)

年間計画

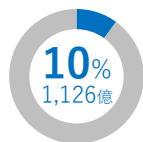


モダナイゼーションの状況

受注高 1,541 +56% 2,399

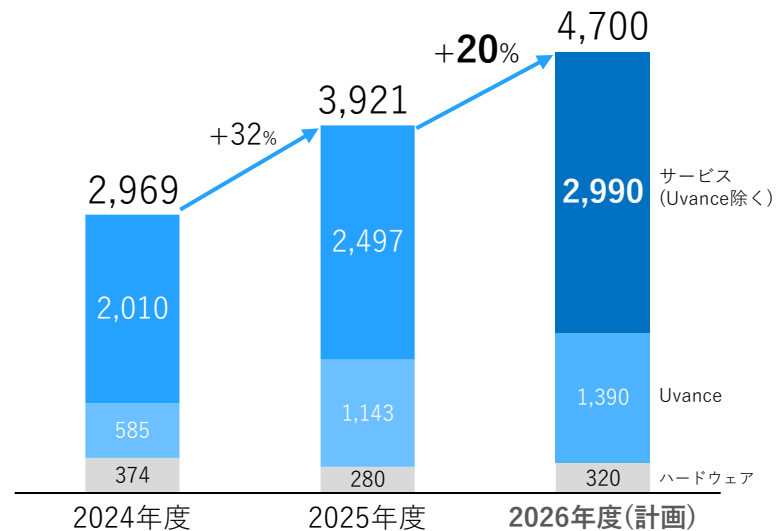


売上構成比



(単位：億円)

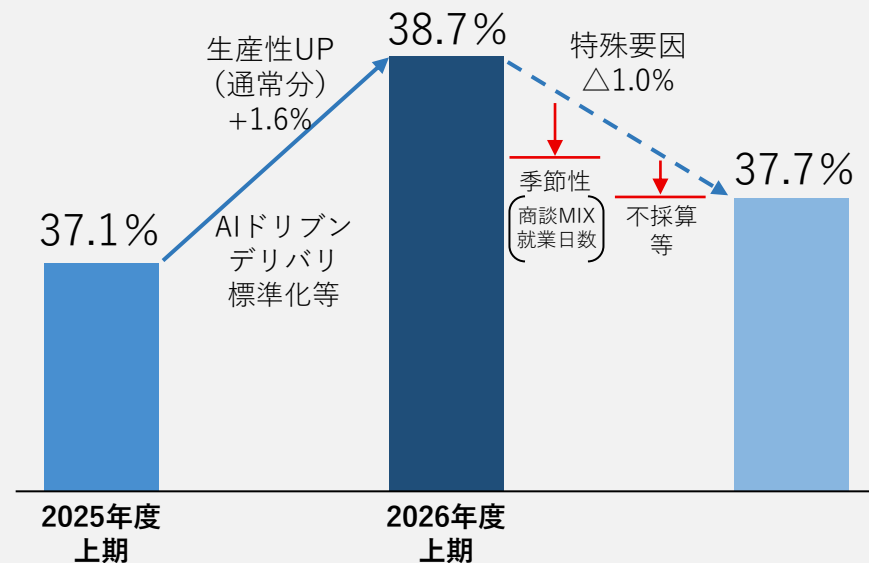
年間計画



採算性改善の状況

採算性の改善 +69億円（グロスマージン率 +0.6%）
 [生産性UP（通常分）+178億円（グロスマージン率 +1.6%）]

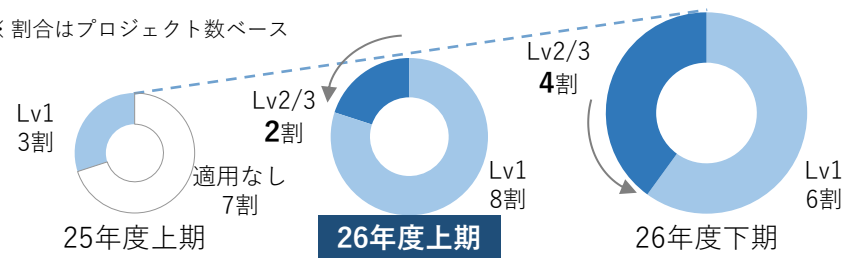
グロスマージン率



AIドリブンデリバリ

- 裾野の拡大
AI活用開発の展開（25年上期 国内約3割⇒グローバルではほぼ完了）
- 適用の深掘
AI活用Lv1（生成AI活用による開発作業効率化）に加えLv2（AIエージェントによる工程内自動化）を拡大
今後、Lv2とLv3（マルチAIエージェントによる複数工程自動化）を合わせて、約2割から約4割に向上
- 効果の拡大
AI適用対象プロジェクトの増加とAI活用Lvのシフト

※ 割合はプロジェクト数ベース



サブセグメント別内訳

(単位：億円)

		2025年度 上期	2026年度 上期	前年同期比	増減率 (%)
サービス ソリューション	売上収益	10,665	11,294	629	5.9
	国内	7,952	8,495	543	6.8
	海外	2,712	2,798	86	3.2
	調整後営業利益	1,196	1,337	141	11.8
	(%)	(11.2%)	(11.8%)	(0.6%)	
エンター プライズ	売上収益	4,101	4,399	297	7.3
	国内	3,334	3,470	135	4.1
	海外	767	929	162	21.2
	調整後営業利益	411	423	12	3.0
	(%)	(10.0%)	(9.6%)	(△0.4%)	
パブリック	売上収益	6,563	6,894	331	5.1
	国内	4,617	5,025	407	8.8
	海外	1,945	1,869	△76	△3.9
	調整後営業利益	785	914	129	16.5
	(%)	(12.0%)	(13.3%)	(1.3%)	

エンタープライズ

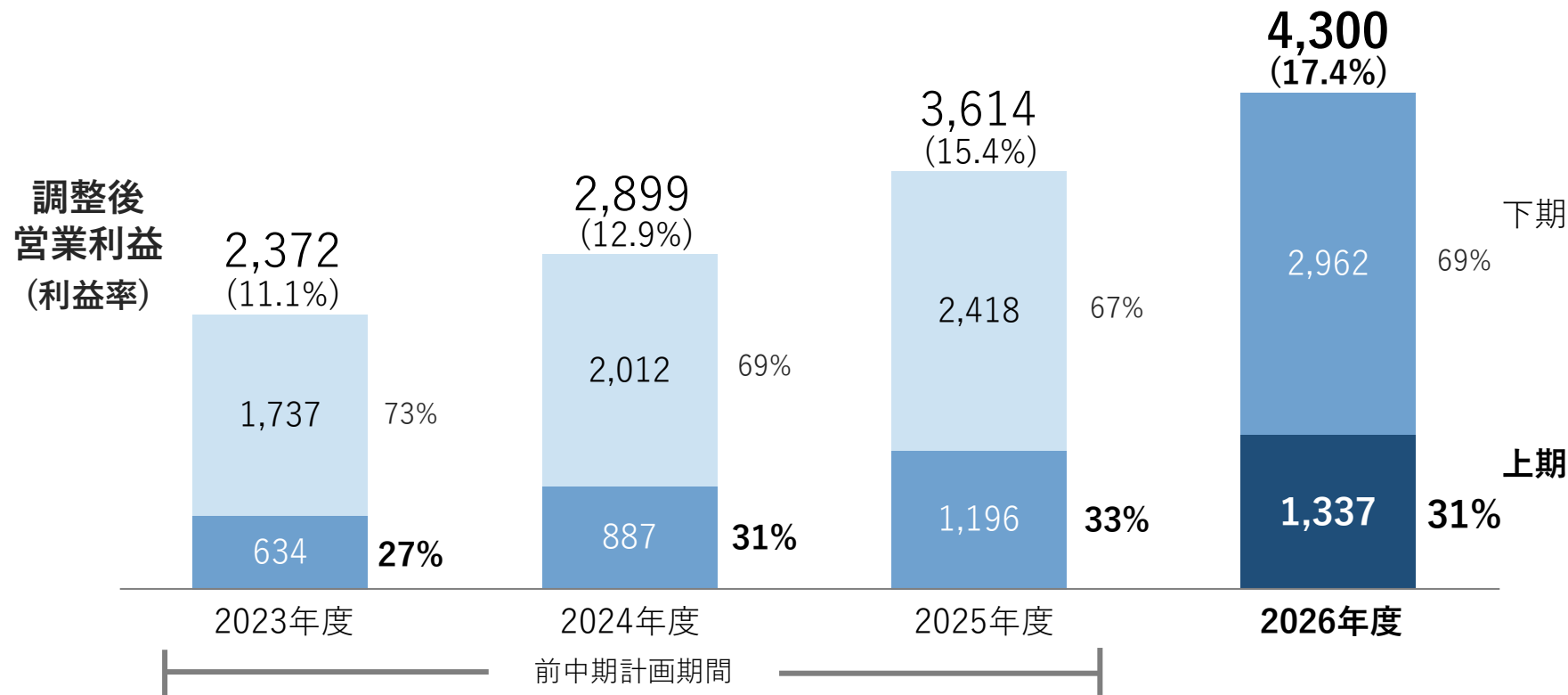
国内は製造を中心に増収
好採算商談の下期集中や成長投資の増もあり
小幅な増益

パブリック

国内は官公庁・自治体、防衛、金融、
公営競技と幅広い領域で増収
増収効果・採算性改善により16%増益

調整後営業利益の進捗

(単位：億円)



■ ハードウェアソリューション

(単位：億円)

	2025年度 上期	2026年度 上期	前年同期比	増減率 (%)
売上収益	4,248	4,491	242	5.7
システムプロダクト	3,465	3,652	186	5.4
ネットワーク プロダクト	782	838	56	7.2
調整後営業利益	125	45	△80	△64.0
(調整後営業利益率)	(2.9%)	(1.0%)	(△1.9%)	

■ システムプロダクト

海外向け所要増に加え、為替影響もあり伸長
部材コスト上昇の影響により減益

■ ネットワークプロダクト

売上収益は国内向け基地局が増収

■ ユビキタスソリューション

(単位：億円)

	2025年度 上期	2026年度 上期	前年同期比	増減率 (%)
売上収益	1,131	898	△233	△20.6
調整後営業利益	217	134	△83	△38.3
(調整後営業利益率)	(19.2%)	(14.9%)	(△4.3%)	

- 前年あったWindows10更新需要の反動

■ 消去・全社

(単位：億円)

	2025年度 上期	2026年度 上期	前年同期比
調整後営業利益	△325	△377	△51

- 次世代CPU（MONAKA）・フィジカルAI・量子コンピュータなど先端テクノロジー開発投資の増加



キャッシュ・フロー、バランスシート



キャッシュ・フローの状況（連結）

（単位：億円）

	2025年度 上期	2026年度 上期	前年同期比
コア・フリー・キャッシュ・フロー*	1,642	949	△693

* 事業再編、事業構造改革、M&A等に伴う一過性の収支を控除した、経常的なFCF

- コア・フリー・キャッシュ・フロー ： ・ 下期需要に対応したメモリ、CPUの戦略在庫積み増し
・ 先端テクノロジーに関わる投資増

I 営業活動によるキャッシュ・フロー	1,676	1,291	△385
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	2,590	△419	△3,010
I + II フリー・キャッシュ・フロー	4,267	871	△3,395
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,148	△1,195	△47

■ 投資キャッシュ・フロー ： [2025年度] 新光電気工業ならびにゼネラルの事業売却

■ 財務キャッシュ・フロー ： [2026年度] 配当金 △358億円 [(前年)△248億円→(当年)△607億円]
自己株式 △123億円 [(前年)△205億円→(当年)△328億円]

資産、負債、資本の状況（連結）

（単位：億円）

	2025年度末*	2026年度 上期末	前年度末比
資産	34,166	33,100	△1,066
負債	13,681	12,474	△1,207
資本（純資産）	20,484	20,625	141
親会社所有者帰属持分（自己資本）	20,287	20,427	139
（ご参考）財務指標			
有利子負債	1,330	1,265	△65
（ネット有利子負債）	（△3,172）	（△2,868）	（304）

* ブレインパッド社取得による無形資産の確定に伴いリステート

A vertical green bar with a curved gradient from dark green to light green.

事業トピックス

A vertical green bar with a curved gradient from dark green to light green.

経営と現場が一体となったサイバーセキュリティを自社実践
培った実践知をもとに戦略を8月に発表、10/27にソリューションの提供開始を発表

- ・ 情報漏洩や重大な脆弱性の発見等、サイバーセキュリティインシデントが相次ぎ発生
- ・ 資産管理不足、脆弱性対応の不備も多く、AIによる攻撃の高度化等で対処が一層困難に
- ・ リスクの全体像を経営層が客観的に把握・管理し、継続的な改善を図ることの重要性の高まり



富士通の実践知をお客様へ展開

サイバー 防衛ライフサイクルを実現するサイバーセキュリティ戦略を策定 (2026/8/26発表)

サイバー防衛能力の向上を支援するソリューションを提供開始 (2026/10/27発表)

- ・ IT資産や脅威情報の把握
- ・ 資産管理の対策の優先順位付け
- ・ 対処実施状況の可視化とサイバーセキュリティのマネジメントサイクルの実現



AI時代のソブリティを支える高性能・省電力CPU 下期に正式リリース予定

- ・ コンフィデンシャルコンピューティングの機能を備え、ハードウェアレベルから安全な処理環境を提供
- ・ 高性能・省電力・高セキュリティなCPU

2026年8月末～

先行検証用テストサーバ貸出開始（約45社）

2026年11月

FUJITSU-MONAKA 販売開始

※2026年度4Qから順次提供開始

Fujitsu MONAKA Server販売開始

※2027年度1Qから順次出荷開始

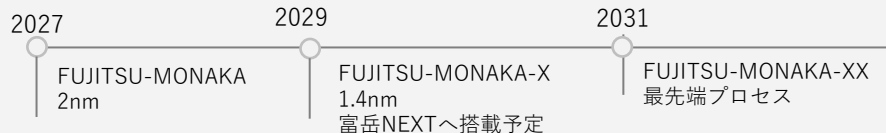
CPU スペック	サーバー 性能	アプリ性能
<p>最大周波数</p> <p>3.8 GHz</p> <p>DDRメモリ転送速度</p> <p>8,800 MT/s</p>	<p>INT8 理論演算性能</p> <p>213.8 TOPS</p> <p>※TOPS: Tera Operations Per Second</p> <p>メモリスループット性能</p> <p>1000 GB/s</p>	<p>LLM推論性能 batch size 2</p> <p>307.0 Tokens/s</p> <p>gpt-oss-20B</p> <p>55.2 Tokens/s</p> <p>Gemma4-31B</p> <p>HPCアプリ 実行効率</p> <p>86.8%</p>

CPU売上目標

2027年度 350億円

2027-30年度累計 2,500億円

FUJITSU-MONAKAシリーズ
提供ロードマップ



この成果は、NEDO（国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構）の補助事業の結果得られたものです。



自社実践と協業を通じデータと制御の主権を守る協調制御プラットフォームを多様な産業へ展開

ファナック、安川電機、川崎重工業の各社と、NVIDIAの技術を取り入れたフィジカルAIの社会実装に向けた事業検討を開始 (2026/7/16発表)

自社工場である笠島工場での取り組み

- ・ カスタマーゼロとしてFujitsu Kozuchi Physical OSのプロトタイプを実装
- ・ Fujitsu MONAKA Serverを製造。開発～製造まで一貫して管理し、ソブリンティを支えるプラットフォームを提供

中国で開催されたヒューマノイドロボットの世界大会出場
(2026/8)

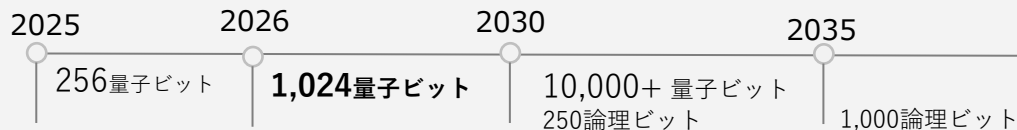
Fujitsu Kozuchi Physical OS

2026年度下期： V1.0 協業各社とのプロジェクトへ実装
2027年度： V2.0 リリース予定



量子とHPC・AIを融合したハイブリッド量子コンピューティングプラットフォームの構築を推進
特定の方式に限定しない技術開発の推進と量子技術の社会実装を加速させるための取り組みも実施

超伝導方式：2026年中に1,024量子ビット量子コンピュータを稼働予定



ダイヤモンドスピン方式：プロトタイプを開発 [2026/9/8発表]

中性原子型：Yaquimoと実機による量子計算アーキテクチャや 基本ソフトウェアの検証を開始 [2026/9/9発表]

Open Quantum Application Research Packageをオープンソースソフトウェアとして一般公開 [2026/9/15発表]

- ソブリニティを兼ね備えたセキュアなコンピューティング基盤の構築を進め、金融、創薬、材料、防衛など幅広い産業に強力なコンピューティングパワーを提供



2026年度 連結業績予想



業績見通し 調整後連結業績

(単位：億円)

	2025年度 (実績)	2026年度(予想)		前年比	増減率(%)
		今回予想	前回予想比		
売上収益	35,029	35,100	-	70	0.2
調整後営業利益	3,905	4,250	-	344	8.8
(調整後営業利益率)	(11.2%)	(12.1%)	(-%)	(0.9%)	
調整後当期利益*	2,982	3,200	-	217	7.3
* 調整後当期利益には非継続事業からの調整後当期利益を含む					
為替レート					
米ドル/円	151	150	-	△1	△0.7
ユーロ/円	175	170	-	△5	△2.9
英ポンド/円	202	195	-	△7	△3.5

業績見通し（調整後連結業績と調整項目）

（単位：億円）

	2026年度 年間（予想）			前回予想比			前年比		
	調整後	調整項目	調整前	調整後	調整項目	調整前	調整後	調整項目	調整前
売上収益	35,100	-	35,100	-	-	-	70	-	70
営業利益	4,250	△100	4,150	-	-	-	344	322	666
（営業利益率）	(12.1%)		(11.8%)	(-%)		(-%)	(0.9%)		(1.9%)
当期利益	3,200	△100	3,100	-	-	-	217	△1,611	△1,394

事業別セグメント情報



(単位：億円)

		2025年度 (実績)	2026年度(予想)		前年比	増減率(%)
			今回予想	前回予想比		
サービス ソリューション	売上収益	23,469	24,700	-	1,230	5.2
	国内	17,717	19,600	-	1,882	10.6
	海外	5,752	5,100	-	△652	△11.3
	調整後営業利益 (%)	3,614 (15.4%)	4,300 (17.4%)	- (-%)	685 (2.0%)	19.0
ハードウェア ソリューション	売上収益	10,098	9,600	-	△498	△4.9
	調整後営業利益	670	620	-	△50	△7.5
	(%)	(6.6%)	(6.5%)	(-%)	(△0.1%)	
ユビキタス ソリューション	売上収益	2,298	1,600	-	△698	△30.4
	調整後営業利益	388	280	-	△108	△27.9
	(%)	(16.9%)	(17.5%)	(-%)	(0.6%)	
消去・全社	売上収益	△836	△800	-	36	-
	調整後営業利益	△767	△950	-	△182	-

サブセグメント別内訳

(単位：億円)

		2025年度 (実績)	2026年度(予想)		前年比	増減率(%)
			今回予想	前回予想比		
サービス ソリューション	売上収益	23,469	24,700	-	1,230	5.2
	調整後営業利益	3,614	4,300	-	685	19.0
	(%)	(15.4%)	(17.4%)	(-%)	(2.0%)	
エンタープライズ	売上収益	8,663	9,400	-	736	8.5
	調整後営業利益	1,012	1,230	-	217	21.5
	(%)	(11.7%)	(13.1%)	(-%)	(1.4%)	
パブリック	売上収益	14,806	15,300	-	493	3.3
	調整後営業利益	2,601	3,070	-	468	18.0
	(%)	(17.6%)	(20.1%)	(-%)	(2.5%)	

キャッシュ・フロー

(単位：億円)

	2025年度 (実績)	2026年度(予想)		前年比
		今回予想	前回予想比	
コア・フリー・キャッシュ・フロー	2,899	3,000	-	100
調整項目	1,927	△900	-	△2,827
フリー・キャッシュ・フロー	4,826	2,100	-	△2,726

情報開示のお知らせ

当社の価値創造に向けた取り組みについて、ぜひご覧ください

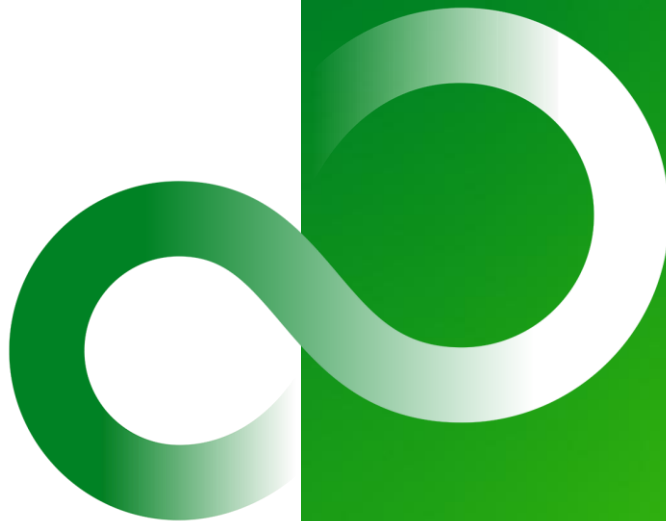
[統合レポート 2026](#) (10月27日公開)

富士通の事業活動や価値創造に向けた取り組みを統合的にご紹介しています。

[サステナビリティデータブック 2026](#) (10月27日公開)

国内、国外の情報開示基準に対応し、富士通グループの社会・環境・ガバナンス分野に関する活動方針や組織体制、社内外での取り組み、活動目標とその実績などをまとめて報告しています。

Thank you



免責事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。実際の業績等に影響を与える可能性のある重要な要因には、以下の事項があります。なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。

- 主要市場における景気動向(特に日本、欧州、北米、オセアニア、中国を含むアジア)
- 為替動向、金利変動
- 資本市場の動向
- 価格競争の激化
- 技術開発競争による市場ポジションの変化
- 部品調達環境の変化
- 提携、アライアンス、技術供与による競争関係の変化
- 公的規制、政策、税務に関するリスク
- 製品、サービスの欠陥や瑕疵に関するリスク
- 不採算プロジェクト発生の可能性
- 研究開発投資、設備投資、事業買収・事業再編等に関するリスク
- 自然災害や突発的事象発生のリスク
- 会計方針の変更



補足資料



連結PL（四半期別）

調整後連結業績

(単位：億円)

		2025年度					2026年度	
		1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q
継続事業	売上収益	7,498	8,166	8,846	10,517	35,029	7,793	8,469
	調整後営業利益	351	862	1,078	1,614	3,905	549	590
	(調整後営業利益率)	(4.7%)	(10.6%)	(12.2%)	(15.3%)	(11.2%)	(7.0%)	(7.0%)
	金融損益・税金費用等	△58	△280	△242	△346	△928	△130	△130
	調整後当期利益	292	581	835	1,267	2,977	418	459
非継続事業からの調整後当期利益		5	-	-	-	5	-	-
調整後当期利益		297	581	835	1,267	2,982	418	459
調整前連結業績								
継続事業	営業利益	334	718	1,056	1,373	3,483	525	550
	金融損益・税金費用等	△56	183	△239	△316	△428	△124	△126
	当期利益	278	902	816	1,057	3,054	401	424
非継続事業からの当期利益		1,439	-	-	-	1,439	-	-
当期利益		1,717	902	816	1,057	4,494	401	424

調整項目（四半期別）

(単位：億円)

	2025年度					2026年度	
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q
調整後営業利益(継続事業)	351	862	1,078	1,614	3,905	549	590
調整項目(継続事業)	△16	△143	△21	△240	△422	△23	△39
事業再編	2	18	-	△3	16	-	-
事業構造改革	△8	△150	△7	△220	△386	-	△22
M&A関連コスト	△10	△10	△14	△17	△53	△23	△17
営業利益(継続事業)	334	718	1,056	1,373	3,483	525	550
調整後当期利益(継続/非継続)	297	581	835	1,267	2,982	418	459
調整項目(継続/非継続)	1,419	321	△19	△210	1,511	△17	△35
当期利益	1,717	902	816	1,057	4,494	401	424
継続事業からの当期利益	278	902	816	1,057	3,054	401	424
非継続事業からの当期利益	1,439	-	-	-	1,439	-	-

事業別セグメント情報（四半期別）

(単位：億円)

		2025年度					2026年度	
		1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q
サービス	売上収益	5,146	5,518	5,912	6,892	23,469	5,489	5,804
ソリューション	調整後営業利益	478	717	964	1,453	3,614	628	709
エンタープライズ	売上収益	1,976	2,125	2,164	2,397	8,663	2,130	2,269
	調整後営業利益	172	238	292	308	1,012	193	229
パブリック	売上収益	3,170	3,393	3,748	4,494	14,806	3,359	3,535
	調整後営業利益	305	479	671	1,145	2,601	434	479
ハードウェア ソリューション	売上収益	2,021	2,226	2,481	3,369	10,098	2,112	2,379
	システムプロダクト	1,671	1,794	1,959	2,737	8,162	1,750	1,902
	ネットワークプロダクト	349	432	522	632	1,936	361	476
	調整後営業利益	13	111	245	299	670	△37	82
ユビキタス	売上収益	479	652	647	518	2,298	344	553
ソリューション	調整後営業利益	82	135	97	73	388	44	89
消去・全社	売上収益	△148	△231	△194	△262	△836	△152	△267
	調整後営業利益	△223	△102	△229	△212	△767	△86	△291
連結計	売上収益	7,498	8,166	8,846	10,517	35,029	7,793	8,469
	調整後営業利益	351	862	1,078	1,614	3,905	549	590

Uvance の状況（四半期別）

(単位：億円)

		2025年度					2026年度	
		1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q
受注	伸び率	145%	185%	161%	139%	156%	146%	107%
	Vertical	484	845	753	983	3,066	705	908
	伸び率	105%	156%	141%	96%	120%	155%	98%
	Horizontal	792	1,064	1,108	1,242	4,208	1,227	1,045
	合計	1,276	1,909	1,862	2,226	7,275	1,933	1,953
売上	伸び率	169%	215%	155%	156%	169%	147%	111%
	Vertical	498	728	798	943	2,968	734	807
	伸び率	144%	130%	147%	121%	134%	123%	132%
	Horizontal	969	914	1,018	1,222	4,124	1,188	1,204
	合計	1,467	1,643	1,817	2,165	7,093	1,922	2,012

Vertical … 社会課題を解決するクロスインダストリーの4分野
Horizontal … クロスインダストリーを支える3つのテクノロジー基盤

キャッシュ・フロー（四半期別）

（単位：億円）

	2025年度					2026年度	
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q
コア・フリー・キャッシュ・フロー	2,303	△660	115	1,141	2,899	2,177	△1,227
調整項目	1,714	909	△478	△219	1,927	△32	△45
フリー・キャッシュ・フロー	4,017	249	△363	922	4,826	2,144	△1,273

業績予想の前提条件等

①為替レート（平均）・為替感応度

	2025年度 (実績)	2026年度			為替感応度 下期 (予想) *
		上期 (実績)	下期 (予想)	前回予想比	
米ドル/円	151	159	150	-	△4 億円
ユーロ/円	175	184	170	-	1 億円
英ポンド/円	202	214	195	-	0 億円

* 1円の為替変動(円安)による調整後営業利益への影響額(概算)

業績予想の前提条件等

②資本的支出・減価償却費及び償却費（有形固定資産・無形資産・リース資産） (単位：億円)

	上期		通期		前回予想比
	2025年度 (実績)*	2026年度 (実績)	2025年度 (実績)*	2026年度 (予想)	
設備投資	185	462	503	750	-
無形投資他	400	452	837	750	-
資本的支出 (有形固定資産・無形資産・リース資産)	586	915	1,340	1,500	-
減価償却費	232	244	477	500	-
償却費他	377	418	819	800	-
減価償却費及び償却費 (有形固定資産・無形資産・リース資産)	610	662	1,296	1,300	-

* 非継続事業に関わる金額を除いています